

第70回優良従業員表彰式を開催 42人の功績を称える



“勤続20年以上表彰”を受けられた皆様（2列目、3列目）

舞鶴商工会議所は2月22日に「第70回優良従業員表彰式」を開催し、永年にわたり、事業の発展に貢献された42人の方々の功績を称え祝いました。式典では、小西会頭が式辞を述べたあと、対象者に表彰状と記念品を贈呈。鴨田市長（代理：福田副市長）をはじめ来賓の皆様から祝辞をいただきました。その後、受賞者を代表して林二三代氏（㈱坂根工務店）が小西会頭に謝辞を述べました。なお、今回の表彰者の内訳は、勤続30年以上6人、20年以上15人、10年以上11人、5年以上10人の合計42人でした。（2ページに被表彰者名簿を掲載しています）

目次

「第70回優良従業員表彰式」被表彰者の皆様	2
「令和6年能登半島地震」災害義援金協力事業所一覧	
賃上げ促進税制のお知らせ	3
経営改善支援事業費補助金（令和6年分）のご案内	
経済講演会開催報告	4
「舞鶴・綾部創業塾」開催報告	
「売上・成約率UPのためのSNS活用講座」開催報告	5
舞鶴工業集積協議会の活動報告	
部会事業開催報告	6
青年部だより、女性会だより	7
インフォメーション	8



被表彰者42人の皆様

(表紙に関連記事)

勤続30年以上

氏名	事業所名
林 二三代	(株)坂根工務店
岡本 陽子	ジャパンマリンユナイテッド(株)舞鶴事業所
米谷 公孝	JMUディフェンスシステムズ(株)
松本 明範	(株)仲栄工業
倉橋 公人	(株)総進建設工業
岡野 均	林ペニヤ産業(株)舞鶴工場

勤続20年以上

荻野 剛彦	(株)アート
谷口 真実	(株)アート
奥田 幸美	(有)エパーグリーン
永本 哲也	(株)京栄テック
水嶋 俊行	京栄電材(株)
上方 健太	京都府漁業協同組合
藤野 理恵	京都府漁業協同組合
塩見 哲也	(株)坂根工務店

氏名	事業所名
半林 郁男	(株)仲栄工業
濱尾 匠	(株)谷田工務店
新宮 良一	(株)西村住建商事
山崎 俊樹	日本海警備保障(株)
池田 健	(株)舞京通商
山岡 謙吾	(株)舞京通商
嶋田 憲二	(有)ヨシオカ

勤続10年以上

池野 大樹	(株)アート
馬谷 忠	(株)アート
山本 政子	(株)光栄ビルメンテナンス
岡林 正憲	(株)総進建設工業
岩田 宗和	田中産業(株)
倉内 一嘉	(株)出立木工所
今儀 乃利江	土井油糧(株)

氏名	事業所名
常塚 輝昌	(株)西村住建商事
兒玉 義弘	(株)ホリグチ
坂根 正	(株)ホリグチ
椿 秀之	(株)ホリグチ

勤続5年以上

田原 保乃夏	(株)アート
土本 祥平	(株)アート
迫田 直人	ケンコーマヨネーズ(株)西日本工場
吉田 真優	ケンコーマヨネーズ(株)西日本工場
大同 悠平	大進工業(株)
岩間 貴志	(株)田中屋
熊谷 晴香	(株)日本海
隅垣 勝成	舞鶴文具(株)
笹岡 ひかり	ヤマキ建鉄(株)
水口 洋輝	ヤマキ建鉄(株)

※敬称略順不同

「令和6年能登半島地震」災害義援金 ご協力ありがとうございました

募集期間 令和6年2月1日(木)～2月26日(月)

災害義援金総額 1,420,000円

事業所数 63事業所

1月1日に発生した能登半島地震を受け、会員の皆さまに災害義援金のご協力をお願いしたところ、下記の事業所様から多くの善意をいただきました。

災害義援金は、日本商工会議所を通じて、被災事業者の事業再開、被災商工会議所の再建、観光回復等に係る事業に活用されます。

(有)青松蔵商店	(株)京都銀行東舞鶴支店	ティーエス(同)	舞鶴かまぼこ(協)
アサヒ産業運輸(株)	京都北都信用金庫東舞鶴中央支店	(株)テクノメタル	(一財)舞鶴交通安全協会
飯野港運(株)	(株)京綾貨物輸送	(株)出立木工所	舞鶴さかなセンター(協)
井木商事(株)	倉木石材工業	土井油糧(株)	舞鶴水産流通(協)
(株)イマヤス	(株)クラフト彩芸	南北熱機工業(株)	(株)みよし保険事務所
上原正夫税理士事務所	(株)光彩	(株)西村紙油商事	弥栄電設工業(株)
(株)ABCフーズサービス	小西商事(株)	日本運通(株)舞鶴支店	山田忠雄税理士事務所
(有)大橋ハイクリーナー	(株)坂根工務店	日本板硝子(株)舞鶴事業所	(株)ヤマテック
大山砕石(株)	ジャパンマリンユナイテッド(株)舞鶴事業所	日本海警備保障(株)	(有)ヨシオカ
(有)岡設備	新日本海フェリー(株)舞鶴支店	原田工業(株)	(有)わかさ計測
加寿美	(有)杉本商店	日立造船(株)舞鶴工場	(株)若田商会
河村電気設備管理事務所	(株)西工舎	北都警備保障(株)	(順不同・敬称略)
(有)幾久鶴	大進工業(株)	ホテルアマービレ舞鶴	
(株)京都北保険サービス	(株)土田設備	(株)舞祥工業	

賃上げに取り組む経営者の皆様へ

賃上げ促進税制のお知らせ

【大企業・中堅企業】

全雇用者の給与等支給額の増加額の最大35%を税額控除※1

【中小企業】

全雇用者の給与等支給額の増加額の最大45%を税額控除※1

＜適用期間＞

令和6年4月1日から令和9年3月31日までの間に開始する各事業年度
(個人事業主は、令和7年から令和9年までの各年が対象)・適用対象：青色申告書を提出する中小企業者等(資本金1億円以下の法人、農業協同組合等)
又は従業員数1,000人以下の個人事業主

中小企業向け

全雇用者の 給与等支給額 (前年度比)	税額控除率 ※1		前年度比+5% ↓ 税額控除率を 10%上乗せ		くるみん以上 or えるぼし二段階目以上 ↓ 税額控除率を5%上乗せ
+1.5%	15%	+		+	
+2.5%	30%				

中小企業は、賃上げを実施した年度に控除しきれなかった金額の5年間の繰越しが可能※2(新設)

※1 税額控除額の計算は、全雇用者の前事業年度から適用事業年度の給与等支給額の増加額に税額控除率を乗じて計算。ただし、控除上限額は法人税額等の20%。

※2 繰越税額控除をする事業年度において、全雇用者の給与等支給額が前年度より増加している場合に限り、適用可能。

大企業・中堅企業向け、また、制度の詳細についてはホームページまたは右のQRコードでご確認ください。



賃上げ促進税制 で検索

〈注意〉

本紙内容は令和5年12月の政府決定時点のもので、今後の国会審議等を踏まえて施策内容が変更となる可能性があります。詳細については、租税特別措置法等が成立し制度内容が確定し次第、令和6年5月頃を目途にホームページに公表されます。

○問い合わせ

中小企業税制サポートセンター
(Tel 03-6281-9821)〈受付時間 平日9:30~12:00、
13:00~17:00〉

LPガス・特別高圧電力利用事業者

経営改善支援事業費補助金(令和6年分)のご案内

LPガス・特別高圧電力の価格高騰等の影響により、厳しい経営状況にある府内の中小企業者の事業継続と経営改善を目的に、省エネ設備・機器やシステム導入に取り組む事業者を支援するための補助金の募集案内です。

【補助対象事業者】

京都府内に事業所等を有し、

- ☑ LPガス(自動車用燃料は除く。)を使用する業務用厨房機器、温水機器、暖房・冷房機器等を使用している中小企業者
- ☑ 特別高圧電力を利用している中小企業者

【補助率・補助額・事業内容】

利用設備	補助率	補助額	事業内容
LPガス	3/4以内	2~20万円 (税抜)	事業継続と経営改善のために実施する「省エネ機器の導入」「システムの導入」
特別高圧電力		10~1,000万円 (税抜)	事業継続と経営改善のために実施する「省エネ設備・機器の導入」「システムの導入」

【申請期間】

令和6年2月14日(水)
~令和6年8月30日(金)前回(1次・2次募集)にお申込み
いただいた方も申請可能です。※詳細は京都府のホームページ
をご覧ください。LPガス・特別高圧電力利用事業者
経営改善支援事業費補助金の募集
について

で検索

○問い合わせ

京都府LPガス・特別高圧電力
利用事業者経営改善支援事業費
補助金センター
(Tel 050-3662-5739)
〈9:30~17:30平日のみ。
土日祝、年末年始
(令和6年12月29日~
令和7年1月3日)を除く〉

全国商工会議所

事業活動における賠償リスク、事業休業リスク、財物損壊リスクを総合的に補償します。

ビジネス総合
保険制度

ここがおすすめ

- 会員事業者を取り巻くリスクに対する補償のモレ・ダブりを解消し、一本化して加入可能
- 賠償責任(生産物、リコール、情報漏えい、サイバー、施設、事業活動遂行、管理下財物)リスクを総合的に補償
- 休業に関する補償により災害に遭った際の事業継続のための資金を確保
- 早期災害復旧支援により事業継続を後押し

最大
約33%
割引商工会議所の
保険制度HPhttps://www.ishigakiservice.jp/
日本商工会議所

お問い合わせ先

各地商工会議所

[商工会議所名簿] [検索]

引渡損害保険会社

東京海上日動火災保険株式会社[事業活動総合保険] 損害保険ジャパン株式会社[事業活動総合保険]

三井住友海上火災保険株式会社[企業総合賠償責任保険、建設業総合賠償責任保険]

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社[タフビズ賠償総合保険、タフビズ建設業総合保険] 大同火災海上保険株式会社[賠償総合保険]

●一部の商工会議所は、一部特約を取り扱っていない場合があります。取り扱いの有無はお近くの商工会議所に確認ください。●本募集広告は概要を示したものです。補償の内容、対象事業種等は引渡損害保険会社によって異なります。ご加入にあたっては必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。●お見知り、ご加入手続き、保険内容の不透明点は、お近くの代理店または引渡損害保険会社までお問い合わせください。●商工会議所では、本制度の推進にも各種保険一次減額制度を取り扱っています。詳しくは、お近くの商工会議所にお問い合わせください。●本募集広告は、商工会議所会費向け保険制度の事務管理を行う株式会社石塚サービス(パートナーシップ構築推進企業)が日本商工会議所の経営協力により作成したものです。●本募集広告は、2023年5月時点の引渡損害保険の商品内容をもとに作成されています。

2023年5月

経済講演会を開催しました ～ビジネスチャンスをつかむために～ — 渋谷和宏氏が語る —

経済講演会を舞鶴市商工観光センターで2月26日に開催し、経済ジャーナリストの渋谷和宏氏を講師に迎え、日本経済の見通しやビジネスで成功するためのポイントを中心に、約100人の聴講者を前にご講演いただきました。

渋谷氏は“これからの日本経済”について、“チャンスは来る”とされ、そのポイントに、個人が保有している「強制貯蓄」をあげられました。

「強制貯蓄」は、コロナ禍での制限により、消費に回せなかったとされる資金で、その資金を如何に使ってもらえるかがビジネスチャンスをつかむための重要な要素になると話されました。

また、それ以上にビジネスで大きなお金を動かせるポイントとして、企業から一旦退職された65歳以上の人が保有する約1,300兆円の金融資産をあげられ、お金も時間も余裕のあるシニア層が、人生の楽しみの場



ビジネス戦略について語る渋谷和宏氏

に、一時期は減少していたフルサービス型のカフェに足を運び蘇らせた事例を話されました。この層をリピーターにできれば、市場規模を拡大しなくても済むため、外食産業などでは出店戦略の見直しも可能になると話されました。

さらに、これからの経営には「寄り添う力」が必要とされ、ビジネス現場で経営者やリーダーが提案を採用するか否かの判断は、自身の想いではなくお客様のことを想う「無私の心」ですべきとの見解を示されるなど、ビジネスチャンスをつかむためのヒントが数多く詰まった講演会となりました。

舞鶴・綾部創業塾を開催しました ～創業の夢の実現へ— 9人が受講～

舞鶴商工会議所と綾部商工会議所の主催で、「舞鶴・綾部創業塾」を1月22日から2月26日までの毎週月曜日に全5回開催し、9人が参加されました。

講師には、岡原慶高氏（アクセルコンサルティング㈱代表取締役・中小企業診断士）を迎え、创业者の心構えからアイデアの発想法、売上予測の方法、労務管理の基礎知識や収支計画の作り方まで幅広くレクチャーしていただきました。

また、外部講師として各金融機関の担当者から「創業融資制度の概要」や「融資を受ける際のポイント」などを説明いただきました。

講座の最終日には、受講者それぞれが思い描くビジネスプランを一人ひとり披露し、創業に至る動機から商品・サービスの内容や販売ターゲット、販売方法、事業を行う上での課題とその解決方法などについて発表していただきました。また、それぞれのビジネスプランに関して受講者同士で積極的に質問が交わされた

り、アドバイスシートに記入して意見を出し合うなど、有意義な講座となりました。

実際に参加された受講者からは、「創業について前向きにイメージが持てた」「売上計画の立て方など勉強になった」、「自分自身の強みの部分を理解できた」などの感想をいただきました。

舞鶴商工会議所では、今後も創業塾開催のほか、開業に向けた様々な支援に引き続き取り組んでまいります。



9人の受講者が創業についての基礎知識を岡原氏から学ぶ(1月22日)

『売上・成約率UPのためのSNS活用講座』を開催しました

～ SNSの特徴や市場動向等を学ぶ～

舞鶴商工会議所主催で「売上・成約率UPのためのSNS活用講座」を2月15日に開催し、22人が参加されました。

このセミナーは、集客や売上の増加を目的に開催したもので、講師の田中成美氏（ASTANE代表）をお招きし、SNS市場の動向や活用方法、投稿内容で気をつけるべきポイントなどについて解説していただきました。

まず始めに、SNSの新しい使い方として、グルメや観光情報などはこれまでのWebサイトに加え、SNSを通じて情報を収集している人が増えてきている背景を説明されたうえで、SNSは更新頻度と計画性を持って投稿することが重要であると指摘されました。そのうえで、「集客ができるまでには時間がかかるが、業種やお客様の人物像に合わせてツールを使い分けることで、自然と集客につながり売上が増加する」と説明されました。

次にSNS担当者が考えるポイントとして、まず、どんな人をターゲットにするのかを予め設定し、競合他社のアカウントも確認した上で、自社の強みは一体何

なのか社内でも共通認識をすることで、投稿内容が考えやすくなると説明されました。

他にも、SNS上のトラブルを未然に防ぐためのポイントとして、社会にとってセンシティブな日の投稿やジェンダーや政治的・宗教的な発言を避けたり、個人情報に関する投稿の取り扱いについて解説していただきました。

参加者からは、「SNSの投稿方法について理解できた」「将来創業を考えているので今回学んだことを活用していきたい」などの感想をいただきました。



SNSの活用方法等を学ぶ（2月15日：舞鶴商工会議所）

舞鶴工業集積協議会

『京都ビジネス交流フェア2024』に出展

～来場者に技術力を紹介～



来場者に制作物を披露し、技術力を紹介
（2月15日：京都パルスプラザ）

舞鶴工業集積協議会（会長：田中正明(株)田中製作所代表取締役社長）では、年に一度開催される「京都ビジネス交流フェア2024」に2月15日、16日の2日間出展しました。この展示会は、京都が誇るものづくり企業や関連企業の“技術力”を国内外にアピールし、新たな取引先などを開拓するためのB to Bに特化した京都府下最大級の展示商談会で、186社20団体の出展があり、両日で約5,600人が来場されました。

当協議会では、新しく考案した自転車と掃除用具を組み合わせた“ゴミ清掃車”をはじめ、地元のものづくり企業が培ってこられた技術で開発した自衛艦や田辺城を模した“舞鶴らしい”制作物を2社が展示し披露しました。参加者の積極的な技術のPRもあり、来場者から関心を集めることができました。

この2日間で、多くの来場者との交流や貴重な意見交換に加えて、洞察も得ることができ、非常に有意義なものとなりました。

情報サービス部会 部会事業

「ChatGPTを知ろう・触れよう」をテーマにセミナーを開催

情報サービス部会（部会長：松本泰（株）舞鶴市民新聞社代表取締役）は、2月6日に京都コンピューター事業協同組合理事長の桂田佳代子氏を講師に迎えてセミナーを開催し、部会員6人が参加しました。

「ChatGPTを知ろう・触れよう」をテーマにChatGPTの概要と主な問題点について講義いただいたあと、ChatGPTに実際に質問を行い触れていただき、これまで一度も活用された経験の無い方や既に活用されている方にとっても学びがあり、とても有意義なセミナーとなりました。

また、セミナーでは、参加者と講師の方とで活発な意見交換も行われ、このセミナーを通じて参加者同士

が情報を共有することができました。今後も部会事業として持続可能なビジネスに活かす取り組みにつなげていきたいと思っています。



「ChatGPT」について理解を深める部会員(2月6日:加寿美)

食料品・水産部会、料理飲食部会 合同事業

～海の恵みを探る～ビジネスの可能性を拓く～

食料品・水産部会（部会長：田中信男舞鶴水産流通（協顧問）と料理飲食部会（部会長：松井恭子（株）東舞鶴グランドホテル代表取締役）は、食材に関する業界の最新情報の収集を主な目的として、2月21日、大阪で開催された「第21回シーフードショー大阪」への視察事業を実施し、両部会から9人が参加しました。

シーフードショーでは、BtoBの展示会として国内外の海産物生産者、加工業者、販売業者が出展し、最新の商品や技術の紹介がありました。また、セミナーも開催され、業界のトレンドや課題について議論が行われました。特に、新鮮な魚を消費者に届けるために、漁獲された魚を急速凍結し長期保存できる最新技術の紹介が印象的でした。

参加者は、専門家や同業者との交流を通じて、「新

しいアイデアや商品開発に工夫を凝らすことは、競争力を維持し、成長を促進するために大切である」などの感想があり、ビジネスに役立つ知識や情報を得ることができました。



ビジネスのヒントを学びました(2月21日:ATCホール)

「金融・理財部会」が 研修会を開催しました

～舞鶴市の商業施策について～

金融・理財部会（部会長：公文一徳京都北都信用金庫常勤理事・東舞鶴中央支店長）は、2月26日に加寿美で部会事業を開催しました。講師に舞鶴市産業振興部産業創造室長の山本仁士氏をお招きして、部会員8人が参加しました。

今回の研修会は、昨年の当部会の役員会において、「市長交代もあったことから、改めて舞鶴市の商業施策についてお聞きする機会があれば」という要望を踏

まえて開催したものです。研修会では、山本室長から最近の商業施策の取り組みと、今後の計画をご説明いただきました。京都府北部の近隣市町との対比や、企業誘致の取り組み、市内企業の紹介活動や新たな産業振興プラットフォームの取り組み等を詳細に説明いただき、会員からは1次産業への支援体制や宿泊・観光事業の現状分析等について質問があり、活発な意見交換が行われました。新規で入会された部会員からは、「舞鶴市の商業施策の説明を通して、舞鶴市の現状がよく理解できた」との感想もありました。

当部会では、今後も舞鶴市等の行政関係者と情報交換を密にして、会員各位の意識高揚に努めてまいります。

青年部だより

～各種事業の実施により 研鑽と交流を深める～

舞鶴商工会議所青年部（舞鶴YEG）は、舞鶴市の商工業の発展に寄与することを目的に活動しており、会員56人（2月29日現在）が在籍しています。

活動報告（11月～2月）

【交流事業を開催】

兵庫県丹波篠山市ハイマート佐仲で、昨年11月11日にワカサギ釣り大会を開催しました。YEG及び、そのご家族との交流を目的に40人が参加しました。



ワカサギ釣り大会で会員と家族が交流
（11月11日 ハイマート佐仲）

【新入会員オリエンテーションを開催】

新入会員オリエンテーションを11月30日に当所で開催。入会から2年目までの新入会員を対象にYEG活動に参加しやすい雰囲気作りを目的に会員同士が交流しました。参加者は、24人で新入会員は14人が参加しました。

【新年祝賀会を開催】

舞鶴グランドホテルで、1月26日に新年祝賀会を開催しました。当日は小西会頭をはじめ舞鶴商工会議所女

性会松井会長、OBと新年を祝い交流しました。今年度はYEGに10人以上が入会し、新年祝賀会を機会に、新たなメンバーと共にYEG活動に取り組んでいきます。

【日本YEGが訪問】

令和5年度日本YEG会長の木村麻子君をはじめ、日本YEG組織活性化委員会との意見交換会を1月31日に当所で開催しました。令和9年度に「近畿ブロック大会」を舞鶴市に誘致するにあたり、大会開催の意義を考える良い機会になりました。参加者は、日本YEGが15人、舞鶴YEGは21人でした。

【ビジョン事業を開催】

舞鶴市東地区中心市街地複合施設（旧マイコム）で、2月26日、「ビジョンなくして未来なし」というテーマで“舞鶴YEG中期ビジョン”の検証を行いました。2020年から2024年までのビジョンを策定した当時のメンバーが策定の経緯や意義の説明を受け、その後会員同士がYEG活動として不足していることやこれからの目標を洗い出し、その改善・達成に向けてやるべきことを確認しました。参加者は、24人でした。

【会員（経営者等）を募集中

一緒に地域を盛り上げませんか？

●入会の申し込みは、舞鶴商工会議所
青年部事務局までご連絡ください。
Tel 62-4600

舞鶴商工会議所青年部の
ホームページはこちら▶



女性会だより

寄付金の贈呈・新年懇親会の開催報告

チャリティーバザーの収益金の一部を寄付しました

松井会長と杉本副会長、伊庭渉外・環境・親睦委員長が、2月6日舞鶴学園を訪問し、桑原理事長に寄付金として手渡しました。

この寄付金は、11月26日に開催したチャリティーバザーの収益金の一部で、バザー当日は昨年度より多くの来場者で大盛況でした。

舞鶴商工会議所女性会は、今後も社会福祉の増進に取り組んでいきます。



舞鶴学園
桑原理事長
（写真左）に
収益金を
お渡ししました

新年懇親会を開催しました

小西会頭をはじめ多くのご来賓の方々にも出席いただき、新年懇親会を1月16日に舞鶴グランドホテルで開催し、女性会の会員は23人が参加しました。舞鶴で活躍されているギターデュオ「h & m」をお招きし、演奏の披露の他、女性会会員が舞鶴小唄を踊るなど、大いに盛り上がりました。

メンバーと一緒に活動しませんか

会員募集

舞鶴商工会議所女性会は、女性の力で地域を元気にしようと、「地域振興」や「環境保全」、「福祉の増進」に役立つ活動をしています。舞鶴商工会議所女性会のメンバーとして、活動の場を一緒に広げませんか。ご入会を会員一同心よりお待ちしております。

全体事業を開催します

新札の見学他、お札の歴史と偽造防止技術について、印刷局の見学をとおして学びます。

日時 3月7日（木） 午後1時30分～午後3時

場所 国立印刷局 彦根工場

内容 ○紙幣の製造現場を見学

○展示室の見学他

INFORMATION インフォメーション

ビジネスマナー研修



日時 4月18日(木) 午前9時30分～午後4時30分

場所 舞鶴商工会議所

講師 吉見 さつき氏 (mm.ユアーズ代表)

対象 新入社員、パート、入社3年以内の人

定員 20人(先着順)

受講料 会員 2,000円、非会員 4,000円
※テキスト・昼食代を含みます

締め切り 4月5日(金)

申込方法

同封のチラシ(申込書)に必要事項を記入し、Faxでお申し込みください。電話やホームページ、右下のQRコードからもお申し込みできます。受講料は振り込みまたは当日にご持参ください。なお、振込口座は申し込み後にお知らせします。



問い合わせ 舞鶴商工会議所 Tel 62-4600 Fax 62-4933

経営に役立つ「WEBセミナー」をご活用ください

利用方法

「WEBセミナー」の視聴を希望される際は、舞鶴商工会議所へご連絡ください。ログイン時に必要な「IDとパスワード」をお伝えします。

《3月の主なセミナー》

〇〇のカードを使って人財定着率・求人応募率アップ【62分】

藤堂 武久 氏 弁護士/中小企業診断士

事業承継で地場産業を活性化 ～地方から日本を元気に～【45分】

小池 俊 氏 税理士

市場を理解する簡単テクニック ～誰でも実践できる調査の初歩～【29分】

橋本 規宏 氏 アックスタイムズ株式会社 代表取締役

「WEB
セミナー」
はこちら



問い合わせ 舞鶴商工会議所 Tel 62-4600

企業を育て地域を伸ばす
商工会議所

中小企業相談所 のご案内

相談無料 秘密厳守

- 金融……運転資金・設備資金を借りたいとき
- 税務……税金の計算や青色申告をしたいとき
- 経理……帳簿のつけ方がわからないとき
- 経営……経営診断・店舗診断・市場調査など
- 労働……労働法規・労働保険・社会保険・従業員問題などについて知りたいとき
- その他……創業・事業承継・IT・法律特許・取引の照会など

ご相談は……いつでも何でもどんな時でも、窓口相談・電話相談・集合相談・現地相談

舞鶴商工会議所 Tel 62-4600

お気軽に
ご利用ください